

平成30年度第3回寒河江市地域づくり推進委員会の書面協議結果について

平成30年11月6日付で実施した書面協議の結果を下記のとおり報告します。

記

1. 協議事項

(1)平成30年度寒河江市地域の活力アップ応援事業(地域よろず応援事業)の採択について

・柴橋地区コミュニティセンター活用検討ワークショップ(柴橋地区区長会)

2. 回答数

5名(全委員)

3. 協議結果

「採択するべき」と回答した委員数 5名

「採択するべきでない」と回答した委員数 0名

申請事業についての意見

○地区公民館の利用が減り、活用内容が定番化している傾向があるなかで、柴橋地区の試みがモデルとなることが期待できると思います。また、保育所や小学校も近いことから、世代間の交流がひろがること、何より継続性のある事業内容になればと思います。

○少子高齢化が更に進展する中、コミュニティセンター化は各地区における重要な課題の一つと考える。歴史、文化を後世に伝える役割、他地区への発信とともに連携をすること等も期待したい。

○ワークショップはそれが効果的に運用されれば、参加者の多様な要望や意見をさらに深め、新たなアイデアの発見にも結びつくような有意義な機会になると考えられる。地区公民館を地域のコミュニケーションセンターとして活用していくためには、住民の要望や考えを自由に意見交換する場が必要であり、今回の申請事業はそのための重要な機会になるものと評価できる。

○自由度の高い運用が可能になるコミセンの必要性は今後一層高まると思われ、市内のモデル的な取り組みとして頑張ってもらいたい。

○役員に限らず、より多くの地区民を巻き込む形でのワークショップが可能であれば、なお望ましい。

上記案件について、寒河江市地域づくり推進委員会設置要綱第7条第3項に規定された過半数以上の承認がありましたので、原案のとおり採択されました。

平成30年度 地域の活力アップ応援事業 地域よろず応援事業 評価シート集計表

No.	事業名	交流拡大の効果 (世代間の広がり)	新規性・ 拡充性	今後も継続して事 業を実施すること が見込まれること	ひと・もの文化等 の地域資源を活用 すること	総合評価 (地域の活性化に 資するか)	備 考
1	柴橋地区コミュニティ センター活用検討ワー クショップ	A	A	B	B	A	
		A	A	A	A	A	
		A	A	B	A	A	
		B	A	A	B	A	
		A	A	A	A	A	

平成30年度 地域の活力アップ応援事業 地域よろず応援事業 評価シート(自由記述)

No.	事業名	備 考 (その他評価できる点等)
1	柴橋地区コミュニティセンター活用検討ワークショップ	<p>○継続性や地域資源の活用については今後の活動内容に期待できる部分が多いと思いました。広い地区なので、多くの方の意見をまとめてほしいと思います。</p> <p>○寒河江初のコミュニティセンター化、成功することで今後他の自治体にも影響を与えられる。</p> <p>○少子高齢化が進展する中で、地域コミュニティを広げていく活動は必要不可欠である。</p> <p>○幅広い年代層で活用される工夫も必要であり、他地区への発信も期待したい。</p> <p>○ワークショップが地区公民館の地域住民のための有意義な活用方法を見出すための機会となることを期待したい。</p> <p>○市内の先駆的な取り組みとして他地区への波及が見込まれること。</p>